

2018年2月18日（日）ケアマキス柴田にて行った「はじめてのふれあい介護体験」（愛知県）記事が、2月19日付中日新聞に載りました。

介護の大切さ 小中学生体験

名古屋

介護に触れる子ども向けのイベント「はじめてのふれあい介護体験」が十八日、名古屋市南区の特別養護老人ホーム「ケアマキス柴田」であり、県内の小中学生十九人がお年寄りをいたわる心を育んだ。

ボーイズユニット



「#ハツシユタグ」の吉田尚貴さん、日本福祉大の武田啓子教授を招いた授業形式でスタート。日本の平均寿命やお年寄りの割合などを教わり、お年寄り一人一人に合わせた介護の大切さを学んだ。

視界を狭めたり、足腰の動作を鈍くさせたりする器具を付けてお年寄りの感覚も体験した。写真。

2用水の特色は 23日公開研究会

豊田土地改良区

第三回豊田土地改良区公開研究会「枝下用水と愛知用水」（愛知

4月13日後2・30、6・